

「海ゴミによる化学汚染物質輸送の実態解明とリスク低減に向けた
戦略的環境教育の展開」環境研究総合推進費(環境省)

海ゴミ・サイエンスカフェ山形(庄内)第6回

1. 開催目的

深刻化する海洋ごみ問題への地域における取り組みには、海洋ごみ問題に高い意識を持った地域リーダーの育成が不可欠です。そのために、科学はどのように支援できるのか、地域住民と行政の意識改革を通じての地域環境力(H18年環境基本計画)の向上に科学が果たせる役割は何か。海洋ごみ問題に関する科学研究成果の地域への普及により、海洋ごみ対策の促進が図られることを目指し、地域住民、NGO/NPO、事業者、行政関係者を対象に、海洋ごみ問題に関する環境学習の場となる「海ゴミ・サイエンスカフェ」を、国内の数箇所(青森県・むつ市、山形県・酒田市、新潟県・佐渡市、沖縄県石垣市など)で開催しています。

この度は、第6回目となる「海ゴミ・サイエンスカフェ山形(庄内)」を開催し、研究成果の対策への活用について意見交換を行います。

2. 開催日時及び開催場所

開催日：2013(平成25)年**3月1日(金)** 参加費無料/定員30名

開催時間：13:30～15:15 (受付開始13:00)

開催場所：庄内総合支庁4階講堂1号会議室

(三川町大字横山字袖東19-1)

内 容：講演 「科学の目で見た海洋(海岸漂着)ごみ問題～海岸における漂着ごみの調査結果などについて」(仮題)

講演者/愛媛大学沿岸環境科学研究センター教授

磯辺篤彦氏

話題提供 山形県庄内総合支庁環境課ほか

※プラスチックごみによる海洋ごみ問題を、有害化学物質による海洋汚染問題として科学の目で冷静にとらえつつ、国土全域での対策が推進されていくことの重要性を、調査研究データ等を基に参加者との意見交換を行います。

参加申込み：お手数ですが参加ご希望の方は、下記問合せ先の特定非営利活動法人パートナーシップオフィスへご連絡をお願い致します。

3. 主催

PJ統括責任者；愛媛大学沿岸環境科学研究センター教授 磯辺篤彦

テーマ責任者；九州大学大学院工学研究院准教授 清野聡子

テーマ所管者；一般社団法人JEAN

(問合せ先) 特定非営利活動法人パートナーシップオフィス (担当：大谷、渡部)

山形県酒田市中町1-10-17 電話 0234-26-2381 E-mail：npo-po@nifty.com

4. 協力

山形県庄内総合支庁環境課 (担当/中西) TEL；0235-66-5704

※研究プロジェクトのこれまでの成果等については ⇒ <http://www.icataquo.jp/umigomi/> をご覧下さい。